

静岡県パートナーシップ宣誓制度（骨子）

1 制度創設の目的

- ◆ 県では、令和4年3月に策定した県の新ビジョン『富国有徳の美しい“ふじのくに”の人づくり・富づくり』後期アクションプランにおいて、誰もが理解し合える共生社会の実現を目指し、「ジェンダー平等と性の多様性を認め合う環境づくり」を進めることとしており、その具体的な取組の一つとして、「パートナーシップ宣誓制度」を創設します。
- ◆ この制度は、法律上の婚姻とは異なり、法的な効力（相続、税金の控除等）が生じるものではありませんが、法的に婚姻が認められていない同性カップルや、様々な事情により婚姻の届出をしない、あるいはできないカップルの気持ちを尊重し、カップルが抱える生きづらさや困りごと※1が少しでも解消されるよう、誰もが人生のパートナーと協力しながら、安心して暮らせる環境づくりを目指すものです。既に、県内市町でパートナーシップ宣誓制度（市町制度）※2が導入されており、県全体での導入への要望も寄せられています。
- ◆ また、この制度を通じて、県民や事業者の皆様性に性の多様性に対する理解が広がることを目指します。

※1 同性カップル等が抱える生きづらさや困りごと

- ・多様な性に対する無理解や偏見、異性愛を当たり前とする社会のルール、固定的な性別役割分担意識などにより、生活の様々な場面で困難を抱えています。

<例>

- ・パートナー（パートナーの子を含む）が救急搬送された場合、病状説明や面会などの場面で、家族として扱われるか不安
- ・住宅を借りるとき、自分たちの関係を理解してもらえるか不安
- ・自分自身の存在が地域社会から認められていないと感じる。

※2 県内市町のパートナーシップ宣誓制度

- ・4市で導入されています。
浜松市（令和2年4月1日から）、富士市（令和3年4月1日から）
静岡市、湖西市（令和4年4月1日から）

2 制度の基本的考え方

- ◆ SDGsの「誰一人取り残さない」という理念のもと、SOGI※3を尊重する観点から、宣誓を希望する二人の戸籍上の性別、性的指向、性自認を問いません。事実婚の異性カップルも対象とします。
- ◆ 県内のどの地域にお住まいの方でも利用できる制度とします。市町制度が導入されている地域にお住まいの方も、県の制度を利用できます。
- ◆ 制度設計に当たっては、当事者や有識者等の意見や市町制度の内容を取り入れました。制度開始後も、利用者等の意見を踏まえ、課題に応じて制度の改善に努めます。

※3 SOGI (ソジ)

- ・性的指向と性自認の英語の頭文字を取った言葉です。
- ・SOGIは、誰もが持つ属性であり、あらゆる人の多様な性を尊重する言葉です。

■性的指向 (Sexual Orientation)

- ・どの性別の人を好きになるか、恋愛や性愛がどの性別に向いているかのこと
- ・異性を好きになる人、同性を好きになる人、男女両方を好きになる人、恋愛や性愛の感情を持たない人など様々

■性自認 (Gender Identity)

- ・自分の性別を自分でどう思うか、自分が認識している性別のこと
- ・戸籍上の性別と性自認が一致している人や一致していない人、性自認が男女に二分できない人、男女の枠にとらわれない性のあり方の人など様々

3 名称

静岡県パートナーシップ宣誓制度

4 実施根拠

手続を定めた要綱を制定

5 パートナーシップの定義

お互いを人生のパートナーとし、相互に責任を持って協力し合うことにより、共同生活を行うことを約束した二人の関係

- 👉 具体的には、日常生活において、精神的に支え合い、家事・育児・介護での協力、生活費用の分担等を行うこと

6 証明の方法

- ◆ 知事に対し、お互いがパートナーシップの関係にあることを宣誓し、必要書類を添えて宣誓書に署名します。知事は、その宣誓書を受領したことを証明します。
- ◆ 二人に家族として共に養育する未成年の子がいる場合、子に関する困りごとの軽減にもつながる仕組みとするため、希望に応じて、パートナーシップ宣誓書受領証等(「9 交付書類」欄を参照)に子の氏名及び生年月日を記載します。

7 対象者の要件

宣誓に当たっては、以下の全ての要件を満たす必要があります。

項目	要件
年齢	・双方が成年に達していること（満18歳以上）
住所	・少なくともいずれか一方が県内に住所を有する、又は転入予定であること
婚姻等	・双方に配偶者がいないこと（現に婚姻していないこと） ・双方が宣誓しようとする者以外の人とパートナーシップの関係にないこと
近親者	・宣誓しようとする者同士が民法第734条から736条の規定により婚姻できない関係（直系血族、三親等内の傍系血族又は直系姻族）でないこと。 （双方の関係がパートナーシップに基づく養子縁組の場合を除く。）
子	※宣誓書受領証等への記載を希望する場合のみ ・一方又は双方と生計を一にする未成年の子（実子又は養子）

8 必要書類

以下の書類を提出する必要があります。

項目	書類名
宣誓様式 様式第1号	・パートナーシップ宣誓書（表面） ※二人で1枚使用 ・パートナーシップ宣誓に当たっての確認書（裏面）
住所確認	・住所が確認できる書類 （住民票の写し又は住民票記載事項証明書、転出証明書の写し（転入予定者））
独身確認	・婚姻していないことが確認できる書類 （戸籍抄本（外国籍の場合、婚姻要件具備証明書（独身証明書）等））
本人確認	・顔写真付き身分証明書1点 又は 顔写真のない身分証明書2点
通称名の 使用	・日常生活において使用している通称名が確認できる書類 ※通称名（戸籍上の氏名に代わるものとして広く通用しているもの）での宣誓を可能とします。
子 様式第4号	・一方又は双方と、子との関係性が確認できる書類 （住民票の写し又は住民票記載事項証明書、戸籍抄本等）

9 交付書類

宣誓者には、以下の書類を交付します。

① パートナーシップ宣誓書受領証（A4） 様式第2号

- ・受領証明の文言に加えて、宣誓者の氏名（希望に応じて、戸籍上の氏名又は通称名、あるいはその併記）及び生年月日、宣誓日、交付番号、子の氏名及び生年月日（子に関する届出をした場合のみ）を記載します。

② パートナーシップ宣誓書受領カード 様式第3号 ……二人に各1枚ずつ交付

- ・①と同様の内容を記載した携帯可能な免許証サイズのカードで、パートナーシップにあることや子との関係性を説明する際に提示できます。
- ・緊急連絡先を任意で記載できる欄を設けます。

③ 県の受領印を押したパートナーシップ宣誓書の写し

10 宣誓手続の流れ

◆ 受付場所

以下の①、②又は③のうち、希望する場所（原則として、県が指定する個室）

① 静岡市内（県庁舎、県男女共同参画センターあざれあ等）

② 沼津市内（県東部総合庁舎等）

③ 浜松市内（県浜松総合庁舎等）

◆ 手続方法

県と事前調整の上、予約した日時に、必要書類一式を揃えて二人が一緒に来所



①の場合

宣誓書受付後、宣誓日当日に、宣誓書受領証等を交付
(原則、即日交付)

②③の場合

宣誓書受付後、後日、宣誓場所での受け取り又は郵送により、宣誓書受領証等を交付（原則、後日交付）

11 再交付等の手続

- ◆ **パートナーシップ宣誓書受領証及びパートナーシップ宣誓書受領カード（以下「宣誓書受領証等」という。）の再交付**
 - ・宣誓書受領証等を紛失・毀損・汚損等した場合
- ◆ **宣誓書受領証等の記載事項の変更**
 - ・氏名や通称名の変更等、宣誓書受領証等の記載事項に変更があった場合
- ◆ **宣誓書受領証等の返還**
 - ・パートナーシップ関係の解消、双方が県外に転出等対象者の要件を満たさなくなった場合、宣誓時点で対象者の要件に該当していなかったことが判明した場合、宣誓書受領証等の不正利用や変造が認められた場合
- ◆ **宣誓書受領証等に記載された子の氏名の削除**
 - ・民法第 797 条の代諾養子縁組の規定を参考に、満 15 歳に達した日以後、宣誓書受領証等に氏名を記載された子の申立てにより、氏名を削除
- ◆ **パートナーシップ宣誓書記載内容証明書の発行**
 - ・宣誓者が、宣誓書に記載した内容の証明を必要とする場合（例：宣誓書受領証等に通称名のみ記載の宣誓者が、戸籍上の氏名の確認を求められたとき）

12 宣誓書受領証等を活用して宣誓者が受けられるサービス・対応

- ◆ **県及び市町の行政サービス**

婚姻カップルを対象としているサービスを洗い出し、県の行政裁量の範囲内において、宣誓者を配偶者と同様に扱うことが可能となるものについては、申請要件や手続方法を見直すなど、適用に向けた検討・調整を進めていきます。また、宣誓者に対する市町の行政サービスの提供が進むよう、市町との調整を図ります。

＜市町制度のある県内市町でのサービス例＞

 - ・市営住宅への入居申込、市立病院での家族同様の取扱い 等
- ◆ **民間サービス**

宣誓者が受けられる民間サービスや、宣誓者が勤務する事業所で受けることができる従業員向け福利厚生サービスが拡大するよう、事業者に働きかけます。

＜現在受けられる民間サービスの例＞

 - ・生命保険の受取人指定、損害保険や住宅ローンでの配偶者扱い、携帯電話の家族割引、賃貸物件での家族扱い 等

13 県内市町との連携について

市町制度を導入している県内市町と、制度の相互利用等に関する検討・調整を図ります。

(あて先) 静岡県知事

パートナーシップ宣誓書

私たちは、静岡県パートナーシップ宣誓制度実施要綱の規定に基づき、次に掲げる事項を宣誓します。

互いを人生のパートナーとし、相互に責任を持って協力し合うことにより
共同生活を行うことを約束した関係である。

宣誓者	戸籍上の氏名 又は 通称名	(フリガナ)	(フリガナ)
	生年月日	年 月 日	年 月 日
	住 所		
	代筆者	戸籍上の氏名 又は 通称名	
	住 所		

受領印

(裏面)
パートナーシップ宣誓に当たっての確認書

宣 誓 者		
戸籍上の氏名		
<通称名使用の場合> 宣誓書受領証等への 戸籍上の氏名の併記	<input type="checkbox"/> 併記する <input type="checkbox"/> 併記しない	<input type="checkbox"/> 併記する <input type="checkbox"/> 併記しない
通称名		
代筆の場合の 理由		
転入予定日	年 月 日	年 月 日
電話番号		
メール アドレス		

確認事項（□に✓を記入してください。）		
第3条第1号	<input type="checkbox"/> 成年に達している	<input type="checkbox"/> 成年に達している
第3条第2号	<input type="checkbox"/> 県内在住 <input type="checkbox"/> 県外在住 <input type="checkbox"/> 転入予定者	<input type="checkbox"/> 県内在住 <input type="checkbox"/> 県外在住 <input type="checkbox"/> 転入予定者
第3条第3号	<input type="checkbox"/> 婚姻していない	<input type="checkbox"/> 婚姻していない
第3条第4号	<input type="checkbox"/> 他の者とパートナーシップ関係がない	<input type="checkbox"/> 他の者とパートナーシップ関係がない
第3条第5号	<input type="checkbox"/> お互い近親者ではない（直系血族、三親等内の傍系血族又は直系姻族ではない）	<input type="checkbox"/> お互い近親者ではない（直系血族、三親等内の傍系血族又は直系姻族ではない）
	<input type="checkbox"/> パートナーシップに基づき養子縁組をしている又はしていたことにより近親者となった	<input type="checkbox"/> パートナーシップに基づき養子縁組をしている又はしていたことにより近親者となった
個人情報の取扱い	<input type="checkbox"/> 宣誓の有無等について、利用可能な行政サービスを所管する県の担当課から問い合わせがあった場合の情報提供に同意します。	<input type="checkbox"/> 宣誓の有無等について、利用可能な行政サービスを所管する県の担当課から問い合わせがあった場合の情報提供に同意します。
	<input type="checkbox"/> 利用可能な行政サービス情報の提供、生活上の困りごとなどの把握、変更届等手続に関する御案内などのため、男女共同参画課からメール又は電話で連絡することに同意します。	<input type="checkbox"/> 利用可能な行政サービス情報の提供、生活上の困りごとなどの把握、変更届等手続に関する御案内などのため、男女共同参画課からメール又は電話で連絡することに同意します。

パートナーシップ宣誓書受領証

宣誓者氏名

宣誓者氏名

生年月日

生年月日

年 月 日生

年 月 日生

子の氏名

子の氏名

生年月日

生年月日

年 月 日生

年 月 日生

宣誓日

交付番号

年 月 日

第 号

静岡県パートナーシップ宣誓制度実施要綱の規定に基づき、パートナーシップ宣誓書を受領しました。

年 月 日

静岡県知事



パートナーシップ宣誓書受領証

宣誓者氏名

宣誓者氏名

生年月日

生年月日

年 月 日生

年 月 日生

宣誓日

交付番号

年 月 日

第 号

静岡県パートナーシップ宣誓制度実施要綱の規定に基づき、パートナーシップ宣誓書を受領しました。

年 月 日

静岡県知事

印

様式第3号

(表面)

パートナーシップ宣誓書受領カード

静岡県パートナーシップ宣誓制度実施要綱の規定に基づき、
パートナーシップ宣誓書を受領しました。

宣誓者【本人】	【パートナー】
氏名	氏名
_____	_____
(年 月 日生)	(年 月 日生)
宣誓日	年 月 日
交付番号	第 号
年 月 日	静岡県知事 川勝 平太 印

(裏面) 子の氏名等を記載する場合

カードを提示された方へ
このカードは、互いを人生のパートナーとし、相互に責任を持って協力し合うことにより共同生活を行うことを宣誓し、県がその宣誓書を受領したことを証明するものです。
法的な効力を有するものではありませんが、このカードの提示を受けた方は、上記趣旨を十分に御理解くださいますようお願いいたします。

【特記事項】

子の氏名	_____	子の氏名	_____
	年 月 日生		年 月 日生

【緊急連絡先】(自由記載)

発行：静岡県くらし・環境部男女共同参画課 電話

(裏面) 子の氏名等を記載しない場合

カードを提示された方へ
このカードは、互いを人生のパートナーとし、相互に責任を持って協力し合うことにより共同生活を行うことを宣誓し、県がその宣誓書を受領したことを証明するものです。
法的な効力を有するものではありませんが、このカードの提示を受けた方は、上記趣旨を十分に御理解くださいますようお願いいたします。

【特記事項】

【緊急連絡先】(自由記載)

発行：静岡県くらし・環境部男女共同参画課 電話

備考

- 1 大きさは、縦5.4センチメートル、横8.6センチメートルとする。
- 2 背景には適宜意匠を加えるものとする。
- 3 特記事項欄には、再交付をした場合の交付年月日等を記載する。

年 月 日

(あて先) 静岡県知事

パートナーシップ宣誓書受領証等に係る子に関する届出書

(届出者) 住 所
氏 名

(届出者) 住 所
氏 名

静岡県パートナーシップ宣誓制度実施要綱第6条第1項及び第2項の規定により、子に関する届出書を提出します。

子の氏名	子の氏名
(年 月 日生)	(年 月 日生)
子の氏名	子の氏名
(年 月 日生)	(年 月 日生)
届出の理由 (いずれかに✓を記入してください。)	
<input type="checkbox"/> 子の氏名及び生年月日の記載	
<input type="checkbox"/> 子の氏名及び生年月日の削除	
<input type="checkbox"/> その他 ()	

※ 既に宣誓されている方は、2名分のパートナーシップ宣誓書受領証等(原本)を添えて提出してください。